

矢嶋樺子 やしま かしこ 女子教育家、婦人運動家。大保四年四月二十四日肥後
 國生れ、大正十四年六月十八日歿（二八三―一九二五）。別名矢
 島のち子。離婚して明治五年上京、教育博習所の學ぶ。十九年東京婦
 人矯風會（のち日本基督教婦人矯風會）を創設、會長を務め、廢娼運
 動等を展開。二十二年女子學院院長。竹崎順子、徳富久子の實妹。
 文獻、宇屋東記『矢嶋樺子』、基督教婦人矯風會編、大正十二年二月
 二十五年婦人新報社）、二浦綾子著『われ弱ければ―矢嶋樺子伝』（平
 成元年十二月二十日小学館）等。

